

世界水泳選手権2023福岡大会【競泳・飛込】

JSS選手結果報告

来年のパリ五輪の勢力図を占う『世界水泳選手権2023福岡大会』が開催されています。世界水泳は2年に1度の周期（オリンピックの前後年）に開催されるオリンピックと並ぶ水泳界のビッグイベントです。2001年以来、22年ぶり2度目の開催となる福岡大会は、新型コロナウイルスの影響により当初の予定から2年延期となつての実施となりました。

今大会にはJSSより飛込4名、競泳1名の計5名が出場しました。飛込では混合10mシンクロ高飛込で、この種目日本人初となるメダルを獲得しました。また、男女10m高飛込では板橋選手と玉井選手がそれぞれ決勝12位以内の成績を残し、パリ五輪代表に内定しました。

引き続きご声援よろしくお願いたします。

飛込競技の結果

<飛込> Day1

7月14日（金） 予選

男子 1m飛板飛込

玉井 陸斗 (JSS宝塚/須磨学園高等学校) 298.60 Point 31位

<飛込> Day2

7月15日（土） 決勝

混合10mシンクロ高飛込

伊藤 洸輝 (JSS宝塚/滋賀県スポーツ協会) 305.34 Point 3位
板橋 美波 (JSS宝塚/滋賀県スポーツ協会)



「混合高飛込」日本人初となるメダル獲得！

<飛込> Day3

7月16日(日) 決勝

女子 シンクロナイズド10m

荒井 祭里	(JSS宝塚/武庫川女子大学)	284.76 Point	5位
板橋 美波	(JSS宝塚/滋賀県スポーツ協会)		

<飛込> Day5

7月18日(火) 予選

女子 高飛込

荒井 祭里	(JSS宝塚/武庫川女子大学)	314.10 Point	7位	準決勝進出
-------	-----------------	--------------	----	-------

7月18日(火) 準決勝

女子 高飛込

荒井 祭里	(JSS宝塚/武庫川女子大学)	313.95 Point	7位	決勝進出
-------	-----------------	--------------	----	------

7月18日(火) 決勝

女子 高飛込

荒井 祭里	(JSS宝塚/武庫川女子大学)	288.85 Point	11位
-------	-----------------	--------------	-----

パリ五輪代表内定!

<飛込> Day8

7月21日(金) 予選

男子 高飛込

玉井 陸斗	(JSS宝塚・須磨学園高等学校)	401.50 Point	12位	準決勝進出
-------	------------------	--------------	-----	-------

7月21日(金) 準決勝

男子 高飛込

玉井 陸斗	(JSS宝塚・須磨学園高等学校)	427.70 Point	7位	決勝進出
-------	------------------	--------------	----	------

<飛込> Day9

7月22日(日) 決勝

男子 高飛込

玉井 陸斗	(JSS宝塚・須磨学園高等学校)	72.00 Point	12位
-------	------------------	-------------	-----

パリ五輪代表内定!

※腰の故障により2本目以降ながら棄権